



総合 B 返却！悔しさと手応えを最後の「総合 C」へ！

学力テスト総合 B が返却され、廊下のあちこちから喜怒哀楽さまざまな声が聞こえてきます。こうしてテストの結果を話題にし、自分の立ち位置を確認し合う姿そのものが、受験生としての学習意欲が高まっている証拠です。

みなさんが下校した後の職員室では、採点を終えた先生方が「おおっ！」と歓声を上げたり、「ああ…」と悔しそうな声を上げたりしながら、今回の手応えや課題について熱く意見を交わしていました。

例年、総合 B は問題の傾向に慣れてくることもあり、本校だけでなく札幌市全体としても総合 A より平均点が上がる傾向にあります。取り組みのコツはすでに掴めてきたはずです。返却された答案をもとに各教科の課題を洗い出し、最後の学力テストとなる「総合 C」を納得のいく結果にして、入試本番に向けた最高の起爆剤にしていきましょう！



各教科の先生方からのアドバイス

【国語科】



総合 A と比べて学年平均が約 2 点上がっていました。今回は問題の難易度（易しい問題と難しめの問題）が極端に分かれていたこともあり、前回あまり得点できなかった生徒が大きく伸ばした一方で、普段高得点の人たちがやや伸び悩んだ印象です。

ただ、答案を見ると、総合 A の時よりも記述問題を「諦めずに何かしら書こう」と粘り強く取り組む姿勢が多く見られました。易しい問題での失点を防ぐ基本復習を徹底しつつ、志望校に応じて難しい問題にも対応できるよう演習を重ねていきましょう。

【数学科】

全体の傾向として「不完全な解答」が目立ちました。内容は理解できているのに記述の書き方が不十分で減点や×になってしまったり、ケアレスミスで大幅に点数を落としたりした人が気になります。数学は 1 問の配点が大きいため、わずかなミスが致命傷になります。

限られた時間を有効に使うためにも、「どこが足りないのか（理解不足か）」を自分で見極め、間違えた問題や苦手と感じた分野は「その日のうちに」復習して穴を埋めていきましょう。



注) イラストはイメージです
本文との関連はありません

【社会科】

総合 A に比べて平均点が 1 点アップしました。1 年生の頃から社会科が得意な人が多く、入試本番でも大きな得点源にできていると感じています。

一方で、公民の失点が目立ったのは非常にもったいないポイントです。公民は社会科の中で最も得点を伸ばしやすい分野ですので、苦手意識をもたずに復習してみてください。また、問題を見た瞬間に焦ってしまう人もいますが、落ち着いて問題を読み直せば、これまで培ってきた思考力が必ず助けてくれます。諦めずに最後まで解答を書き切りましょう。



注) イラストはイメージです
本文との関連はありません

【理科】

広い試験範囲に対応しきれず、途中で諦めてしまった答案が見受けられました。「分からない」のではなく「覚えたことを忘れている」状態の人が多く印象です。そのため、以前の**単元テスト**では解けていたはずの基本問題を取りこぼし、平均点を下げてしまっています。

人間は記憶したことを忘れる生き物ですが、何度も「覚え直し続けること」こそが勉強です。「倒れたら立ち上がり、前よりも強くなる」の精神で、基本事項の復習を何度でも繰り返していきましょう！



【英語科】

総合 A と比べ、英作文の問題にも果敢に挑み、最後まで粘り強く取り組んでいた印象です。全体の傾向として、ここ数ヶ月の間に学習した文法関係の問題にはかなり取り組んでいるものの、基礎的・基本的なところ（三人称単数の s や冠詞のつけ忘れ、スペルミスなど）でのミスで点数を落としているのが非常にもったいないと感じました。



あと一押しでまだまだ点数を伸ばせる答案用紙がたくさんありました。自分が陥りやすいミスの傾向を掴み、注意深く見直すことを大切にしながら、初見の問題に慣れるためにも問題演習を重ねていきましょう！

5 教科の先生からの「まとめ」：最後まで切らさない“集中力”が勝敗を分ける

5 教科の先生方のアドバイスを振り返ると、共通しているのは「やる気と粘り強さはすごく伝わってくる！あとは最後の『ミスをしない集中力』だ!」というメッセージです。

1 時間目から 5 時間目まで、長時間にわたってテストに向き合うのは本当に体力が要ります。しかし、だからこそ「集中力の維持」が得点を大きく左右します。

例えば、サッカーでゴール前にフリーで抜け出し、あとは決めるだけのシュートを枠外に外してしまったらどうでしょう。あるいは、ゲームのボス戦でラスト 1 ミリまで HP を削ったのに、最後の最後でコマンドを押し間違えて負けてしまったら……。「あんなに頑張ったのに！」と、すごく悔しいですね。



テストの「計算ミス」「記号の書き間違い」「三人称単数の s のつけ忘れ」も、全く同じです。

せっかく時間をかけて勉強し、解き方まで分かっていたのに、最後の数秒の「見落とし」で点数を失ってしまうのはあまりにももったいないことです。

「解けた!」と思った時こそ、一歩立ち止まる。

「自分はどこでミスをしやすいか(文字のクセ、見落としがちなルールなど)」を自分の『クセ』として知っておき、最後の 1 分まで目を光らせて見直す。

この「あと 1 回、見直す集中力」が、入試本番であなたを助ける数点になります。

1 回目より 2 回目、2 回目より 3 回目。総合 C では、ミスゼロを目指す「研ぎ澄まされた集中力」で挑みましょう！

【保護者の皆様へ】

学力テスト総合 B が返却されました。御家庭でも結果について様々な思いを抱かれていることとお察しいたします。平均点の変動や出願校の選定など御心配な点も多いかと存じますが、生徒たちは答案を通じて「何が足りないのか」を自覚し、着実に受験生としての粘り強さを身につけ始めています。

11 月の総合 C、そしてその後の出願決定に向けて、学校では各教科のアドバイスをもとに最後まで一人一人の学習とメンタルをしっかりと支えてまいります。御家庭におかれましても、結果の点数だけに捉われず、次のステップへ向かうお子様の背中を温かく押していただけますようお願い申し上げます。

お知らせ・学校案内・イベント等

立志舎きらめき高校 学校説明会

通信制の高校です オンラインとなります
詳細は QR コードより



立命館慶祥高等学校 第3回 秋のオープンキャンパスのお知らせ

10月24日(土) オンライン、オフライン両方あります。自家用車可



立命館慶祥高等学校 第2回野球部体験入部のお知らせ

10月24日(土) 申込〆切 10月23日(金)

※同意書などもありますので、早めの確認を！



新陽高等学校 第3回(最終)オープンスクールのご案内

10月24日です 詳細は QR コードより



北海道札幌北高等学校(定時制)学校説明会のお知らせ

11月20日(金) 17:30~19:15(受付 17:00~)

※生徒だけの参加は認められておりません。必ず、保護者の方、または、在籍中学校の先生と参加となります。

※保護者の方がお一人で参加することは構いません。

申込：11月2日(月) 15:00 ~ 11月17日(火) 17:00 ホームページ Web 申し込み(グーグルフォーム)よりお申し込み下さい。

<https://www.sapporokita.hokkaido-c.ed.jp/teiji/>

※ホームページ掲載開始は令和8年11月2日(月) 15:00 から

石狩翔陽高等学校 10月17日(土) 臨時駐車場ののご案内

申し込み多数となったため、臨時駐車場が用意されます。右の地図が見にくい場合は係(窪田)までご連絡ください。

